

教科等横断型授業「英語」×「生物」 学習指導案

SDGsでの課題	SDGsの番号(2番)「飢餓をゼロに」 (13番)「気候変動に具体的な対策を」 (7番)「エネルギーをクリーンに」 (6番)「安全な水とトイレを世界中に」			
実社会での課題	世界には、栄養不足に苦しむ子供たちがいる。また、莫大なCO2排出により、地球温暖化と環境破壊が進み、人間の活動による水質汚染も深刻な地域がある。それらの解決に役立つ材料や技術の開発は進められてはいるが、まだまだ不十分である			
生徒に身に付けさせたい資質・能力	様々な問題の解決のためになされている取組の成功例を学ばせ、また、世界をよりよい方向に変えていくアイデアを実現していくうえで切り札となる事がらについて考えさせたい。上記のテーマについて考えたことを英語で表現させ、Science Day 2でのコミュニケーション活動にも生せるような表現能力を身に付けさせたい。			
主題(教材)	ユーグレナを用いた栄養改善と環境問題の解決			
指 導 展 開 程 整 理 備 考	学 習 活 動	時 間	指 導 上 の 留 意 事 項	資 料 等
	・本文のシャドウイングを行う。	10	・4人グループで、互いに出 来具合を確認しながら取り組ませる。	・端末
	1 ユーグレナの特徴をまとめる。	5	・ユーグレナの特徴についてキ ーワードを与え、資料を見な がら英語でまとめさせる。 例：animal / food / biofuel / plane / power plant	・ワークシート
	2 ユーグレナについて学ぶ。 (説明：生物教員) ※ 水質浄化に使われている例も	10	・どのような説明があったか、 英語のQ&Aで確認する。 (確認：英語科教員)	
	3 出雲氏がユーグレナの活用 に成功した流れについてまとめる	5	・どのような問題をいかにして 解決したか、そのプロセスを 読み取らせ、表現させる。	・ワークシート
4 科学者、開発者として出雲氏が優 れている部分はどこか考 える。(説明：生物教員)	5	・理科教員の意見を聞いて考え させる。		
・科学者、開発者として出雲氏が優 れているのはどういう点かについて、 考えたことを英語で表現する。	10	・キーワードを示し、その点に ついて、自分の意見を英語で 書かせ、提出させる。 (指示：英語科教員)	・ロイロノート	
備 考				